

平成 29 年第 10 回青森市教育委員会定例会 会議録

1 開会日時

平成 29 年 10 月 16 日（月）午後 2 時 1 分

2 閉会日時

平成 29 年 10 月 16 日（月）午後 2 時 29 分

3 会議開催の場所

柳川庁舎 2 階 大会議室

4 出席者

- (1) 教 育 長 成 田 一 二 三
- (2) 教育長職務代理者 佐 藤 克 則
- (3) 委 員 石 澤 千 鶴 子
- (4) 委 員 斎 藤 誠 子
- (5) 委 員 大 嶋 憲 通

5 事務局出席職員

- (1) 教 育 部 長 横 山 克 広
- (2) 浪 岡 教 育 事 務 所 長 山 内 秀 範
- (3) 参事総務課長事務取扱 佐々木 淳
- (4) 参事市民図書館長取扱 若佐谷 昭 人
- (5) 参事学校給食課長事務取扱 佐々木 祐 子
- (6) 社 会 教 育 課 長 奥 崎 和 彦
- (7) 文化スポーツ振興課長 木 村 久 美 子
- (8) 中央市民センター館長 杉 山 潔
- (9) 文 化 財 課 長 渡 邊 薫
- (10) 学 務 課 長 高 橋 光 夫
- (11) 指 導 課 長 石 岡 篤 実
- (12) 浪岡教育事務所教育課長 伊 藤 慶 尚

6 会議に付議された案件

(1) 議案

なし

(2) 報告

- ①寄附採納について (教育委員会事務局総務課)
- ②台風第 18 号に係る被害について (教育委員会事務局総務課)
- ③事故の報告について (文化スポーツ振興課)
- ④青森市森林博物館開館 35 周年記念イベントの開催について (文化財課)
- ⑤青森市民図書館窓口等業務の事業者の公募等について (市民図書館)
- ⑥青森市通学路安全推進会議について (学務課)
- ⑦青森市学校図書館読書感想文コンクールの実施について (指導課)
- ⑧いじめ防止等対策について (指導課)

(3) その他

カクヒログループスタジアム（青森市民体育館）における電気システムの故障に伴う休館について
（文化スポーツ振興課）

7 会議録署名委員

(1) 佐藤 克 則

(2) 石 澤 千鶴子

8 会議の概要

午後2時1分に教育長が開会を宣言する。会期を1日とし、会議録署名委員を前項7のとおり指名する。

審議議案がないため、初めに、8件の事案を報告し、続いて、挙手により1件の事案を報告する。

午後2時29分に教育長が閉会を宣言する。

9 会議の状況

(1) 議事

○成田教育長

本日は、審議議案はありません。

(2) 報告

○成田教育長

それでは、報告事項に入ります。

今回の報告事項は8件となっております。

まず、報告1「寄附採納について」事務局から説明をお願いします。

○総務課長

寄附採納について御報告申し上げます。

お手元の資料「寄附採納一覧（平成29年9月1日～9月30日）」をごらんいただきたいと思えます。

小学校の寄附採納については2点記載させていただいておりますけれども、浜館町会リサイクルチーム様、あおやま町会様からそれぞれ児童図書のご寄贈申し出があり、受領いたしました。

このたびの御厚意に対し、心から感謝いたしますとともに、有効に活用させていただくこととしております。

報告は以上です。

○成田教育長

ただいまの事務局の説明に御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

○成田教育長

なければ、次に移ります。

報告2「台風第18号に係る被害について」事務局から説明をお願いします。

○総務課長

台風第18号に係る被害について御報告いたします。

配付資料をごらんいただきたいと思えます。

去る9月18日の台風第18号に係る教育委員会が所管する施設における被害状況について御説明申し上げます。

被害の一部が前回9月28日開催の第9回定例会後に判明したものもありますので、今回初めて全体の被害状況を御報告するものであります。

被害状況につきましては、枝折れ等の樹木に係る被害を除き、学校や体育・文化施設等の文教施設につきましては、案内看板や防塵ネット、外壁等の小・中学校関連被害が8件、森林博物館のガラス破損が1件の合わせて9件の被害がありました。

また、廃校舎等の市有施設に分類されるものにつきましては、旧浅虫小学校において、校舎棟の屋根の軒先トタンの剥がれが1件、体育館のガラス破損が1件の合わせて2件の被害がありました。教育委員会が所管する施設の被害は合計11件となっております。

このうち、旧浅虫小学校の校舎棟の屋根につきましては、剥がれたトタン片が学校敷地の外へ飛散し、約50メートル離れた民家の壁面にぶつかり、その一部が破損したものであります。

これらの被害に対する対応であります。民家の壁面の一部を破損した件につきましては、現在、所有者の方と修繕方法や損害賠償に係る協議を進めているところですが、幸いにも全ての被害について人的被害はなく、教育環境及び施設の運営についても大きな影響はありませんでした。

なお、応急対応後の措置につきましては、教育委員会で対応可能なものは全て措置済みとなっておりますけれども、修繕工事等を要するものが一部あり、そちらにつきましては現在対応を進めているところです。

報告は以上でございます。

○成田教育長

ただいまの事務局の説明に御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

○成田教育長

なければ、次に移ります。

報告3「事故の報告について」事務局から説明をお願いします。

○文化スポーツ振興課長

公用車の事故について御報告いたします。

配付資料をごらんください。

去る8月22日午前9時10分ころ、青森市役所中庭駐車場において、市役所本庁舎での用務のため、公用車を駐車しようとしたところ、公用車の後部左側角が駐車中の相手方車両の前方右側角に接触し、双方の車両のバンパーに傷がついたものであります。

事故発生後は、相手方車両所有者である協同組合タッケンへ謝罪の上、警察へ事故の届け出を行っております。

なお、損害賠償につきましては、市が相手方に対して全額負担することとしておりますが、正式に和解した際には、改めて御報告申し上げます。

これまでも、事故防止等安全対策については注意喚起しているところではありますが、このたびの事故を踏まえ、改めて職員に対し安全運転を徹底するよう注意喚起したところでもあります。

以上でございます。

○成田教育長

ただいまの事務局の説明に御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

○成田教育長

なければ、次に移ります。

報告4「青森市森林博物館開館35周年記念イベントの開催について」事務局から説明をお願いします。

○文化財課長

青森市森林博物館開館35周年記念イベントの開催について御報告申し上げます。

配付資料をごらんください。

青森市森林博物館は、昭和53年の市制施行80周年記念事業の一つとして、旧青森大林区署——後の青森営林局ですけれども、その建物を全国初の森と木を考える博物館として整備したもので、昭和57年に開館しました。このたび、開館35周年を迎えることから、これまで御来館いただいた多くの方々に感謝し、自然や人、そして物との結びつきを考える記念イベントを10月22日午前9時から午後4時までの間で開催することといたしました。

当日は、多くの方々に御来館いただき、見学していただけるよう入館を無料とし、コケ玉づくりや森に親しむパステルアートの体験などとともに、市指定文化財であり、築109年となるルネサンス様式の木造建築や、さまざまな樹木の植栽で彩り豊かな前庭を生かして、「木ノ間博」と称したイベントを開催することとしております。

「木ノ間博」では、職人たちによる工芸品等の作品展示や販売、ワークショップ等の体験コーナーのほか、飲食コーナーを設け、子どもから大人まで楽しめるような内容としております。

委員の皆様におかれましても、この機会に改めて森林博物館をごらんいただくとともに、明治建築を生かした当イベントを体感していただければと思います。

以上でございます。

○成田教育長

ただいまの事務局の説明に御意見、御質問等はありませんか。

○斎藤委員

ぜひこの機会に森林博物館を市民の皆様楽しんでいただきたいと思います。

このチラシは、どのように周知させていますか。

○文化財課長

チラシにつきましては、公共施設等に掲示、配置するとともに、小・中学校に対しては、児童生徒に全て行き渡るように配布することとしております。

○斎藤委員

市役所のホームページとか、例えば、プチネットとかほかのところにもリンクは張られているのでしょうか。

○文化財課長

森林博物館では、7月に新たにホームページを立ち上げたんですけれども、市ホームページにも文化財課所管のページがあり、そちらにも掲載する予定です。また、広報広聴課が作成しているフェイスブックページ等のツールや森林博物館独自のものも含め、できる限り周知することとしています。

○斎藤委員

場所がわかりづらいと思いますが、チラシなどはもうできてしまっているんですか。

○文化財課長

実はもうできてしまったものなんですけれども、これまでのイベントにおいても、大体住所等で皆さんが検索しているということで、さまざまな情報を入れることを優先いたし

まして、このような形になっております。前回7月のイベントのときも様子をうかがって
おりましたが、大丈夫ではないかと考えておりました。

○齋藤委員

わかりました。御盛況になることをお祈りいたします。

○成田教育長

そのほか、御意見、御質問等ありますか。

～ なし ～

○成田教育長

なければ、次に、報告5「青森市民図書館窓口等業務の事業者の公募等について」事務局
から説明をお願いします。

○市民図書館長

青森市民図書館窓口等業務の事業者の公募等について御報告いたします。

青森市民図書館窓口等業務は、平成25年4月から平成30年3月までの5年間、青森市
公共サービス外部化制度モデル事業の一つとして外部委託を行っておりますが、おおむね
良好な実施結果が得られていることから、来年度以降は、業務担当課である市民図書館が
外部化制度の手法を準用しながら、業務委託を行うこととなりました。

このことを受け、市民図書館では、お配りした資料のとおり、これまでと同様に公募型
のプロポーザルにより、図書館業務のうち図書の貸し出し・返却を初めとする窓口等業務
について、平成30年4月から平成35年3月までの5年間を契約期間とする事業者を選定
することといたしました。

募集の公表については、11月1日に告示を行い、「広報あおもり」11月1日号及び市民
図書館ホームページにてお知らせし、公表当日の11月1日から11月8日までの期間、市
民図書館窓口にて実施要項を配布する予定としております。

その後、12月8日から12月15日まで申請書等を受け付けし、翌年1月中旬までに事業
者選定に係る審査を行い、その結果につきましては、1月中をめどに各事業者に郵送で通
知するとともに図書館ホームページに公表する予定としております。

以上でございます。

○成田教育長

ただいまの事務局の説明に御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

○成田教育長

なければ、次に移ります。

報告6「青森市通学路安全推進会議について」事務局から説明をお願いします。

○学務課

青森市通学路安全推進会議について御報告申し上げます。

配付資料1をごらんください。

本会議は、1の「趣旨」にありますとおり、青森市通学路交通安全プログラムに基づき、
合同点検を実施した通学路の危険箇所の具体的な対策及び積雪期の対応について検討す
ることを目的とし、国・県・市の道路管理者、警察関係者、小・中校長会、市PTA連合
会など14機関により構成しているものであります。

今年度の取り組みにつきましては、記載のとおりです。

その内容についてであります。4の「概要」(1)と資料2に記載しております泉川
小学校からの要望である、交差点への信号機や横断歩道の設置3件については、1カ所目
は、信号機設置に向け青森警察署内で上申を継続すること。2カ所目は、運転者に道路形

状を認識させるため、薄くなっているゼブラ帯を補修すること。3カ所目は、横断歩道や一時停止線の設置を検討することとしました。

以下、油川中学校、沖館小学校からの各要望についても、対策を検討したところであります。

次に、(2)の「積雪期の対応」につきましては、まず、①の「通学路の積雪への対応」として、1月15日の始業式に向け、これまでの各学校からの除雪要望への対応実績などを踏まえ、道路管理者が計画的に通学路を除雪すること、各学校が通学路を点検し、除雪が必要な箇所について、1月5日及び11日に道路維持課——浪岡地区は都市整備課及び学務課に要望書を提出すること、要望書を受け、道路管理者や各校の除雪協力会による除雪や、教職員等による児童生徒の安全確保を実施すること、始業式に限らず、随時、学校からの除雪要望書の提出を受け、個別に対応することとしたところであります。

次に、②の「除排雪に係る関係機関との連携」につきましては、青森市通学路交通安全プログラムに即し、国・県・市の連絡体制のもと、除排雪スケジュールを共有するなど、関係機関との連携を図りながら通学路の安全確保に努めていきます。

以上、青森市通学路安全推進会議について御報告いたしました。今後、本格的な積雪シーズンを迎えるに当たり、通学路の安全確保に万全を期してまいりたいと考えております。

以上でございます。

○成田教育長

ただいまの事務局の説明に御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

○成田教育長

なければ、次に、報告7「青森市学校図書館読書感想文コンクールの実施について」事務局から説明をお願いします。

○指導課

青森市学校図書館読書感想文コンクールの実施について御報告申し上げます。

配付資料1をごらんください。

今年度13回目を迎えた本コンクールは、読書感想文、読書新聞、読書活動推進賞の3種類で実施しています。

このうち、読書感想文及び読書新聞に関しましては、表彰内容と審査員は昨年度と同じであり、審査会は、去る10月12日に実施しております。なお、審査結果につきましては、取りまとめ次第改めて御報告いたします。

残りの読書活動推進賞は、昨年度の読書活動推進にかかわる「各部門賞」及び「総合部門賞」の名称及び内容の一部を変更したものとなっております。

次に、読書活動推進賞について、変更した理由を御説明いたします。

配付資料2をごらんください。

1つ目の理由といたしましては、昨年度は、希望する一部の学校が参加しておりましたが、今年度は、市全体で読書活動を推進していく機運を高めるため、全ての学校を審査対象としたことです。

2つ目の理由といたしましては、昨年度は、指導主事が参加した学校の取り組みを審査員に説明しておりましたが、今年度は、各学校の図書担当者が自校の取り組みを発表することとしたことです。

これらの変更点を踏まえ、今年度は審査方法を2段階とし、まず、1次審査では、事務局が学校から提出された「読書活動推進に関する取組と子ども読書の日調査」の記載内容

について書類審査した結果、小学校4校、中学校2校が1次審査を通過しました。

次に、2次審査では、教育委員及び理事者が、1次審査を通過した学校の図書担当者が行う自校の取り組みについての発表内容等を審査し、その後、読書推進最優秀賞及び読書推進優秀賞を決定し、続いて、表彰式を行うこととしております。

なお、教育委員の皆様におかれましては、審査会実施の1週間前に当たる11月8日までに、各学校から提出されたプレゼンテーションの資料等を御自宅に郵送させていただきますので、お手数をおかけしますが、何とぞよろしく願いいたします。

以上でございます。

○成田教育長

ただいまの事務局の説明に御意見、御質問等はありませんか。

○佐藤委員

毎年改善しているような気がして、喜んでおります。

変更の理由として「全ての学校を審査対象とする」とあり、それはそのとおりであると思いますが、全ての学校から応募あるいは必要な書類を提出していただくということになるんですか。

○指導課

昨年度のコンクールでは、特に学校全体の賞にかかわるものは、希望する学校であり、大体10校前後ありましたが、今年度は、自分たちの取り組みに関して用紙に記載することとなっており、その結果として、小学校は45校、中学校は19校の参加があったということで、全ての学校という言い方をしております。

○佐藤委員

了解しました。

○成田教育長

そのほか、御意見、御質問等ありますか。

～ なし ～

○成田教育長

それでは、次に移ります。

報告8「いじめ防止等対策について」事務局から説明をお願いします。

○指導課長

いじめ防止等対策について、9月28日開催の第9回定例会後の動きを合わせながら御報告いたします。

配付資料をごらんください。

初めに、青森市いじめ防止対策審議会の委員選任に係る進捗状況について御説明いたします。

まず、いじめの専門家については、御遺族からの了承が得られた職能団体等から推薦された者について、代理人弁護士を通して御遺族に確認を依頼しているところです。

次に、精神科医については、候補となる医師を代理人弁護士を通して御遺族に確認を依頼しているところです。

また、学校教育の専門家については、現在検討中であります。

次に、月例報告に基づくいじめの認知件数とその対応状況について御報告いたします。

平成29年9月の認知件数は、小学校59件、中学校23件、小・中学校合わせて82件となっております。

次に、「フレンドリーダイヤル743-3600」を初め、教育委員会に寄せられた9月分の相談件数については合計21件となっており、そのうち、いじめに関するものは4件となっ

ております。

次に、去る9月29日に開催しました平成29年度第2回青森市いじめ問題対策連絡協議会について御説明いたします。

本協議会は、国のいじめ防止対策推進法第14条第1項の規定に基づき、本市におけるいじめ防止等に関係する機関及び団体と意見交換等を通し連携を図るために設置した組織であり、別に組織する青森市いじめ防止対策審議会と情報共有しながら、児童及び生徒がいじめのない学校生活等を送ることができる環境づくりを推進するため、年3回の意見交換を行っております。

今回の開催に当たりましては、まず、指導課から、小・中学校におけるいじめ防止対策及び自殺予防等に関する取り組み、青森市いじめ防止基本方針の見直しについて情報提供しました。

その後、いじめ防止や自殺予防の取り組みとして、子どもに夢や目標を持たせる教育活動の推進及び自殺等にかかわる重大事態や緊急性のある相談等があった場合について、小・中学校長会では、児童生徒に対し、講師を招いて命の大切さや夢についての講演会を実施していること、市PTA連合会では、学校の取り組みと連携し、保護者向けの生き方講座を計画していくこと、文化スポーツ振興課では、青森市を拠点に活動するプロスポーツ選手を学校に派遣し、子どもに夢を与える活動を今後も続けていくこと、また、児童相談所や地方法務局、警察等の各相談機関において、緊急性のある相談等があった場合は、学校、市教委と連携を図り対応しており、あわせて児童相談所においては、病院との連携も図っていることなどについて情報交換を行い、今後も本協議会での情報交換をもとに、子どもの自殺のサインについても共通理解し、一層の連携を図っていくことなどを確認しました。

次に、去る10月11日に開催しました平成29年度第2回生徒指導に係る連絡会について御説明いたします。

本連絡会は、校長、いじめ防止推進教師及び養護教諭を対象に、いじめ防止及び自殺予防対策の充実を図ることを目的としております。

今回の開催に当たりましては、まず、指導課長が「青森市立小・中学校の自殺予防等について」と題し、自殺予防・いじめ防止対策の充実に向けた各学校における取り組みについて説明しました。

次に、青森市子どもの危機に向き合う緊急支援チームにおける専門家として協力をいただいている本市保健予防課の精神保健福祉士が、「子どもの自殺のサインと気づき方について」と題して講話し、児童生徒のいつもと違う顕著な行動をキャッチすること、自殺のサインかどうか迷う場合は、全て自殺のサインとみなし、総合的に判断すること、対応に困ったら専門家につなぐことなどの予防と対応の要点について確認しました。

その後、指導課が、青森市子どもの危機に向き合う緊急支援チームの概要、児童生徒の自殺予防にかかわるアンケート項目の追加、青森市立小・中学校いじめの認知に係る標準指針の運用に係る実施状況と改善、青森市いじめ問題対策連絡協議会の報告を行い、学校がよりきめ細かく子どもを観察し、心の危機の早期発見と対応が図られるよう助言しました。

この時期、小学校では学習発表会、中学校では文化祭が行われるなど、児童生徒が自分の得意な分野で力を発揮し、仲間から認められる体験を通し、学校生活への意欲や自信を高める機会につながっているものと考えます。

また、一方では、こうした学校行事を契機に、友人関係等に不安を抱える児童生徒も見られますことから、学校が一人一人の児童生徒のささいな変化に気づく感度を高めるとと

もに、保護者や地域と連携した見守りの強化の取り組みを継続するよう、教育委員会としても支援を継続していきます。

以上でございます。

○成田教育長

ただいまの事務局の説明に御意見、御質問等はありませんか。

～ なし ～

(3) その他

○成田教育長

その他、本日の案件以外に教育委員の皆様から何かありましたら、御発言ください。

～ なし ～

○成田教育長

それでは、事務局から何かありますか。

○文化スポーツ振興課長

カクヒログループスタジアム（青森市民体育館）における電気系統の故障に伴う休館について御報告申し上げます。

配付資料をごらんください。

経緯であります。10月13日午前2時ころ、カクヒログループスタジアムの電気系統の異常を知らせる警報を警備業者が確認し、直ちに指定管理者及び保守点検業者が現場を確認したところ、電気設備が設置されている地下1階機械室が浸水しており、全館停電の状態でありました。浸水の原因を調査するため、機械室内へ立ち入ろうとするも、感電のおそれがあることから、まずは、機械室内をポンプで排水した後に、浸水の原因等の調査を行うことといたしました。

教育委員会においては、現場の状況を踏まえ、早期の復旧は困難と判断し、13日から16日までの施設の利用休止を決定し、13日から15日までの施設利用予定者へカクヒログループスタジアムの利用が困難である旨を連絡いたしました。

調査の結果、浸水の原因については、機械室内の受水槽の水量を制御するバルブに異常があったため給水がとまらず、水が室内にあふれ出たものと考えられ、現在、バルブの修繕作業を行っております。

また、停電の原因については、電気設備が浸水によりショートしたものと考えられますが、設備が乾燥し、感電のおそれがなくなってから再度確認することとし、本日、電気保守点検業者等と現場を確認しているところであります。

今後の対応といたしましては、電気業者等の調査結果を踏まえ、修繕方法等を検討することとしておりますが、早期の復旧は困難なものと考えておりますことから、しばらくの間施設の利用を休止することといたしました。

再開の時期につきましては、わかり次第御報告いたします。

以上です。

○成田教育長

ただいまの事務局の説明に御意見、御質問等がありますでしょうか。

～ なし ～

○成田教育長

そのほか、事務局から何かありますか。

～ なし ～

○成田教育長

これにて、本日予定していた案件の報告は全て終了いたしました。
以上をもちまして、平成 29 年第 10 回青森市教育委員会定例会を終了いたします。

平成 29 年 10 月 16 日開催の平成 29 年第 10 回青森市教育委員会定例会の会議録を作成した。

平成 29 年 11 月 15 日

書記 横内 智 徳

上記のとおり相違ないことを認め署名する。

平成 29 年 11 月 15 日

署名委員 佐藤 克 則

署名委員 石澤 千鶴子